

磐城新報

發行日五廿月二回
印刷所 磐城新報社
編輯人 鈴木昌雄
發行所 磐城新報社
社址 磐城石城郡平町
電話 五五五
定額 一月十圓 三月三十圓 半年六十圓 一年一百圓
（以上各額均含郵費）

普選第一次の改選に

町民の意志を反映する秋

黄金に目くらみ行使権を誤るな

各候補の戦況をめぐり

普選第一次の町會改選は將に日曜に迫り、泣くも笑ふも六日後に於て當落の區別が付く譯である。今次の選挙運動の形式から見て各候補者に取りて最も難色あるのは戸別訪問が禁止された点から獲得票数の採算上其標準が極めて曖昧になり勝ちである。此の点が頗る苦慮があるやうである。然し公の戸別訪問は絶対禁止されてゐる言ふ乍らも巧妙な運動形式を辿らねばならぬ事には買収運動である。有権者に於ても選挙慣例の一つとして黄金に依りて行使権を左右される事の當然である事のやうに思惟する事は未だ選挙意義、政治意識に目ざめてゐないことは言ひ乍ら眞に愛町の念もなく、そして明るい平町の建設を思はざる人ばかりである。自己の會行行使権を誤るな、眞にわれらの代表者として三十六名の候補者中から、よりよきわれらの代表者を選ばねばならぬ。それが来る三十日に行はるゝ選挙に於て、町民の意志が何處にあるか、普選第一次の記念すべきこの改選に際して其の反映すべき三十日ではあるのだ。

善戦大いに努む

加納候補を落すな

危険区域から脱して 今一段の努力

前町會に於て常に正論に組み中場の完成を期する爲めには同氏の正の議論を以て終始した加納氏の努力に待たねばならぬのは當郎氏の出馬を見る事になつたの然である處へ、今回青物市場もは町會の零細氣を認可され近く其成立を見んとし

清浄ならしむる点に於て各有志や、知識階級から頗るなる事情に依り断念し歓迎される、當初佐藤作半氏が立候補する段取りであつたが佐藤氏は現在魚市場の支配人と馬を見るに至つたのであるが、多く、どうやら常選圈内に這入つて責任ある立場にあり、同市加納氏も最初から立候補するの

佐々木氏 擡 勢

志氣漲る

鐵北から再出馬した佐々木龍若氏は安々常選圈内に入る可き候補者であつたが、何故か瀧澤後平氏突如仲間町に選挙事務所を置いて立候補するに至つたので

年少氣鋭の人

關内候補の飛躍

飽迄落すな

關内正一氏は周囲の人から熱心なる歓迎をうけ、形勢にあるが、佐々木側の戦士れ止むなく立候補を宣し立後れよく是れに備へる所あり現在で二丁目の有志連も無理に推した

同志を懸念する

野崎候補者 油斷は大敵と戦氣漲る

平町會に於て常に正論を掲げて斷は禁物である。瀧澤氏の町會の空氣を刺戟して四年間終始奮闘力戦してきた野崎滿藏氏は全町に甘つて善戦大いに努めてゐるもの、同志候補の運動を妨げぬやう心を配りつゝある關係から絶對安心は許せぬ状態にある、嘗て郡山市會改選の時、今をこさめ

石山候補の奮闘

材木町の結束

材木町から極力推されて出馬した石山治三郎氏は温厚篤實の士として尊敬されてゐるだけに、材木町の結束可成りに固いが、鍛冶町から國府田氏、堂前から瀧澤氏の出馬を見るに至つたので多少影響を見るであらうが當選は確實。

根本候補

奮闘漸く盛り返す

月見町から打つて出た根本品藏氏は同町から推薦されただけに人格に於て、識見に於て、人後落しぬだけの人物である、同氏は人格と識見の豊富なる点に於て町内からの信望篤く當選は容易に見られるが、長橋、古銀數を加へ侮り難き形勢を示して

吉村候補

油斷なり難し

研町から打つて出た吉村安次郎氏は人格と識見の豊富なる点に於て町内からの信望篤く當選は容易に見られるが、長橋、古銀數を加へ侮り難き形勢を示して

荒川候補に

大勢は

荒川淺次郎氏の地盤は可成りに廣汎なだけに他候補の奮闘に會ひ可成りに苦戦を續けてゐるが大勢既に荒川候補に傾きつゝあり關係者一同熱心に策戦を怠りなく奮闘してゐるから當選圈内に入るであらう。

宇佐美候補 形勢挽回

蓋し侮り難し

獨往邁進よく善戦に善戦を重ねてゐる、宇佐美友二郎氏は何等の背景もなく、己れの主義主張を振りかざし苦闘を續けてゐるが、同氏の熱情と苦戦に對し一段の同情を寄せるものあり一時危險状態に陥つたが昨今漸く盛り返し同氏に共鳴する者逐日多

馬目候補

善戦大いに努む

新進氣鋭の候補者馬目雅治氏は縁故關係と民政黨の公認といふ点に於て可成りに根強い勢力を持つてゐる。政治に於て、思慮に於て相當の確信があり意見を



(氏治雅目馬)



(氏藏滿崎野)

純情誠實の人

高橋龜松氏

當選は確實

白銀町有志より推薦された高橋龜松氏は仁侠の十だけ従来知人を援け世話好きと熱情的な点からよく人の爲めに世話をする關係から近來めき信用を増したといふばかりでなく、よく社會的方面にも力を注ぎ白銀町に對しても其の



(高橋龜松氏)

設等にも相當巧績が認められた今日一度出馬を決定するや同氏の爲め奮闘せんとする戦士多く日夜力戦大いに努むる所あり又

同志連は

前回の雪辱戦とも見る所から今度こそは落すなど熱心に運動怠りがない。當選は確實と見てよからう。

市議二期を勤む

花澤候補

適材を送れ

胡摩澤を唯一の地盤として立候補を宣した花澤五六氏は絶對町會議員として町民の輿望を荷山野邊東次郎氏が参謀役として安全とされてゐたが、突如青沼録太郎氏出馬したので一時危險義に立脚して正々堂々の議論をに歸してゐるから當選は確實と状態を傳へられたが關係者必死以て町政の刷新に努めた人物で見られてゐる。

國府田氏 善戰努む

豊間漁業組合に

不正事件發生

遠藤組合長背任の數々

近く司直の手延びん

豊間漁業組合は大敷網開始以來基本金一萬數千圓に達し、縣下に於ける有数の組合として知られて來たが、同組合長遠藤之丞氏は數年以來嘗て決算報告を爲した事實なく、組合の公金は會計係に何等の權限も與へずして獨斷恣意自己一身の都合のみを計り費途不明の金既に七千圓以上に上らんと目下同組合に於て紛擾を醸してゐるが、背任行爲及び横領詐欺罪はまぬかれぬ模様であるが、本社は更に事實の真相を詳細に調査し次第に報導する事にすべし。

坂本候補

信望を得る

固く辭退して承諾しなかつた一丁目候補坂本隆藏氏は嘗て前期

馬目候補

善戰大いに努む

熱心實直の青年

五丁目より推薦された新人馬目武之助氏は現在平青年團長として青年團の改善に努むる功績は一般に認められた位事に當つては極めて熱心實直の青年である意見あり定見あり町民の信望を蒐めてゐる。多數同志から推薦されて出ず可くして出でなつた

南無妙法蓮華經

磐城共濟會員一同 合掌

昭和四年五月普選の平町會議員候補者中、左記の人々に對し本會は満腔の誠意をなして合掌なし、其人々により平町政刷新の爲、靈前に懇へて當選を願ふものなり。則ち次の士等の一心以て大平町の正義と改造へ大なる自己の本分を怡すこと、是れ男子の本分にあらざるや!! 合掌

磐城共濟會員 (席順不同)

南無妙法蓮華經

平町南町四拾四番地 賀澤忠治

右の人々は平町の爲、百年の計劃と町民の幸福の爲、奮つて自己を犠牲にして、建言、運動、等其實行を期す人格崇高の人々である、本會は是等の人々の最高點を以て當選あらんことを齋戒沐浴して靈前に誓ふ!! 合掌

町會議員候補者

加納五郎氏 野崎滿藏氏 馬目雅治氏

在平記者有志一同

推薦者代表

鈴木昌雄 平町材木町

町會議員候補者

吉村安次郎君は

穩健中正識見に於て平町を代表すべき最適任の候補者と存じ推薦仕候間何卒熱烈なる御同情と御援助を賜り度く紙上を以て懇願仕候

推薦者 平町屋島康助

町會議員候補者

馬目武之助君は

志操堅實にして識見高遠しかも奮闘努力の士にして我等の代表者として適任と推薦仕候間何卒熱烈なる御同情と御援助を賜り度く紙上御懇願仕候

推薦者 平町金子町豐吉

平町會議員候補者

高橋龜松君は

人格識見共に優れ平町會議員として適任者と認められ候につき茲に同氏を推薦し極力その當選を期す次第に候

推薦者 平町白銀町十二番地 柏木勝利